

## 7/5 生き方発見講話（3年生）

7月5日（水）に、3年生を対象とした「生き方発見講話」を開催しました。「命の大切さ」や「自分の夢を持つことの大切さ」、「夢に向かって努力することの尊さ」等を学ぶことをねらいとして、長崎犯罪被害者支援センターから講師の先生をお招きし、「心の命の大切さ・夢をあきらめない心 ～交通事故体験から～」という演題の講演を聞きました。「人と自分を比べるのではなく、昨日の自分をこえることを考えてほしい」「夢を持ち続けること、夢に向かって進んでいる自分を大切にすること」などの言葉に、真剣に耳を傾ける生徒たちの姿が良かったとお褒めの言葉を、講師の方々からいただくほど、良い雰囲気での講演会でした。講師の先生方から送られた励ましの言葉をしっかりと感じる前向きな気持ちを、日宇中3年生がちゃんともっていることをうれしく思いました。今回の学びを、これからの生活に生かしてくれると願っています。頑張ろう！日宇中3年生！



### 【おまけ】

定期テストも終わり、いよいよ夏休み直前となってきました。進路希望調査を受けて自分の目標もより明確に見えてきている3年生だと思います。授業中も、少しずつ本気が見えてきているような・・・。「神が手を差し伸べたくらいにまでがんばれ」とかの有名な実業家の稲森和夫氏は言われたそうです。みんなの本気を今こそ見せてほしいと思います。